

# どれがぴったり？

言葉は一緒だけど、絵はみんなちがうよ。

実篤さねあつさんの自分の顔、鳥の人形、

変わった形の葉っぱ、お正月にかざる赤い実の鉢植え。

どんな気持ちがかもっているかな。

どれが一番ぴったりだと思う？

1



自画像 淡彩 1930~40年

生れけり死ぬる  
迄は生くる也

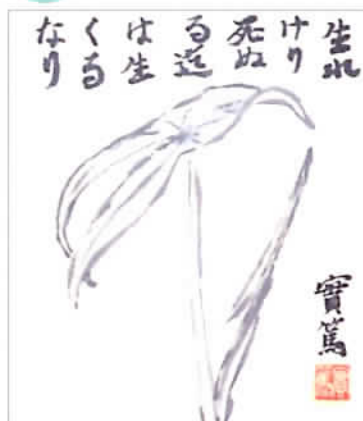
2



鶏俑 墨画 1954年

生れけり  
死ぬる  
迄は  
生くる也

3



おもだか 淡彩 1955~65年

生れけり死ぬる  
迄は生くる  
なり



万年青 淡彩 1966年

生れけり  
死ぬる迄は  
生くる也

八十二歳  
実篤

4

あなたは、どれが好き？  
 どうしてそれが好きなの？  
 皆の意見も聞いてみよう！  
 ほがにはどんな絵があるかな？  
 もっといろいろ見てみよう！

# もっと知りたい

武者小路実篤

## 絵を見よう! 1

# どれが好き?

同じもの、同じ言葉でも、かき方を変えたら、不思議不思議、なんだかずいぶん感じがちがいます。どこがちがう? どうしてちがうの? いろいろ見くらべてみよう!

1



野菜図 水彩 1966年

立体的なのはどれ?  
手ざわりがわかるのはどれ?  
重そうなのはどれ?  
一番おいしそうなのは?  
あなたは、どれが好きかな?

かぼちゃいろいろ

2



冬瓜と南瓜 淡彩 1966年

3



南瓜と人参 油彩 1965年

あなたは、どれが好き?  
どうしてそれが好きなの?  
皆の意見も聞いてみよう!

